



ビブリアバトル 優勝

104HR・中林さんが県大会で優勝！おめでとうとおお。
さてどんな本でしょう？以下必読！

皆さんこんにちは。104HRの中林千明と申します。今回のLibrary News では、私が先日のビブリアバトル県大会で紹介した本を取り上げていただくことになりました！ということで、その本の魅力を私自身から語らせていただこうと思います。



似鳥鶏『レジまでの推理』／光文社文庫

早速ですが、皆さんは本屋さんにはよく行かれますか？似鳥鶏さんの『レジまでの推理 ～本屋さんの名探偵～』はよく行く方には、とても面白いと感じていただける、そして、あまり行かない方にも、本屋さんに行きたいと思っていたようなお話になっています。

舞台はとある本屋さん。学生バイトの青井くんは、日々多忙な書店員として働いています。彼が主人公です。そんな彼のもとに、お客様から、本にまつわる謎すぎる悩みが寄せられます。「彼女から送られて来た7冊の本の謎を解いてほしい」「大切な本がパッと消えてしまったので、トリックを教えてください」といった感じ…。そんな謎を青井くん他個性的すぎる書店員たちと店長が本屋さんならではの知識で解決していきます。ミステリーですが、全然固苦しくなく、読後は心地よい爽快感を味わえます。

さらに、私がこの本をおすすめする理由はまだあります。それは「注釈」です。

「注釈」は、語句の意味を解説したり、補足説明を加えたりするものです。それがこの本では面白い！例えば「シュリンク」の注釈はこんな感じ。「※2 コミック等にかけてある透明のビニール。静電気をういて剥がした人間に吸いつき、作業する書店員の体力と精神力を奪う。」

なかなかシュールでクスッと笑えてきませんか？こういうのが好きな人は、読み始めたらアスタリスクをつい探してしまうと思います。

まだまだ語りたのですが、もうスペースがなくなってきました。最後に読む際の注意点だけ書かせていただいて終わりたいと思います。**絶対に4章は最後に読め！**この本は4章構成になっているのですが、間違っても4章「本屋さんよ永遠に」から読むのはやめてください。ちゃんと前から順番に読み進めていただければ、この本を最大限に楽しめます。しかし、4章から読むなんてことをしてしまえば、最後の大どんでん返しを味わえなくなってしまい、面白さが半減してしまいます。どうかそれだけはやめてください。

長くなりましたが、私が言いたいのは、要するに『レジまでの推理 ～本屋さんの名探偵～』を読もう！面白いから!!ということ。少しでも気になった方は、手にとっていただけると幸いです。

ここでおさらい。

ビブリアバトルとは？

発表参加者が読んで面白かった本を持って集まる。
順番に一人5分間で本を紹介する。
それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う。
全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

という、本を使った知的ゲームです。

県大会（於：総合教育センター）では県下の中学生13人、高校生14人がまず2グループずつに分れ、全4グループからそれぞれ2名ずつチャンプ本の紹介者を選び、中高混ざっての8名から、最終チャンピオンが決定されました。

- Q.会場の様子は？ A.コト対策で席は一つずつ空けてですが、埋まっている状態でした（え、たくさん！城東の多目的ホールより広いですよ！）
- Q.ドキドキませんでしたか？ A.しました！中学生の時も出ましたが、毎回緊張します。
- Q.他の本で気になったものはありますか？ A.東野圭吾『十字屋敷のピエロ』と有川浩『キケン』です。（所蔵あるのでみんなも読んでね！）

新しく受け入れた図書

内容が分かるように題名のあとに副題を入れました。著者名のあとにも少し紹介あり。

S新書 B文庫 IB岩波ブックレット M 漫画 T徳島の本

B	002	勉強の哲学: 来たるべきバカのために		千葉 雅也 // 著	鋭敏の哲学者による本格的勉強論。
	007	最強に面白い!! 人工知能	仕事編	ニュートンプレス	コラムや図を交えながら見開き2ページで解説!
S	007	デジタル化する新興国: 先進国を超えるか、監視社会の到来か		伊藤 亜聖 // 著	中国、インド、東南アジア、アフリカ諸国の最先端技術の現状と課題
	141	1は赤い。そして世界は緑と青でできている。		望月 菜南子 // 著	「文字に色が見える」共感覚の話。
S	159	極上の孤独		下重 暁子 // 著	ひとりを愛する著者が、孤独の効用を語り尽くす。
S	163	日本人と山の宗教		菊地 大樹 // 著	社会的変動とのかかわりを踏まえながら歴史を紐解く。
S	183	お経の意味がやさしくわかる本		鈴木 永城 // 著	代表的なお経をとりあげ、わかりやすい現代語に訳しています。
	209	第二次世界大戦		ゲアハート L. ワインバーグ // 著	地図も多数掲載。
S	209	世界史序説: アジア史から一望する		岡本 隆司 // 著	西洋中心の歴史観を覆す。
S	210	民衆暴力: 一揆・暴動・虐殺の日本近代		藤野 裕子 // 著	何が人びとを駆り立てたのか。国家権力や統治のあり方は?
S	210	絶対に挫折しない日本史		古市 憲寿 // 著	『サピエンス全史』と同じように描こうとされたそう。通史とテーマ史。
	222	一冊でわかる中国史		岡本 隆司 // 監修	時々入る「そのころ、日本では?」というコラムがいいよ!
S	290	ウンコはどこから来て、どこへ行くのか: 人糞地理学ここははじめ		湯沢 規子 // 著	人とウンコの関係世界を考察。トイレはSDGsの項目にもあり。
S	304	下り坂をそろそろと下る		平田 オリザ // 著	人口減少問題の「本質」とは何か。今後どうすべきか。
S	316	アメリカ黒人の歴史: 奴隷貿易からオバマ大統領まで		上杉 忍 // 著	境遇改善への努力を積み重ねてきた彼らの500年。
B	332	資本主義と奴隷制		エリック ウィリアムズ // 1968年の名著復刻。	奴隷貿易による資本が産業革命を支えた。
S	332	人口と日本経済: 長寿、イノベーション、経済成長		吉川 洋 // 著	日本に蔓延する「人口減少ベジタリズム(悲観論)」を排す。
S	361	地方消滅の罟: 「増田レポート」と人口減少社会の正体		山下 祐介 // 著	反増田 寛也著『地方消滅』。こちらもあるので両方読んでみよう。
S	361	違和感から始まる社会学: 日常性のフィールドワークへの招待		好井 裕明 // 著	
	366	建築士的一天		WILLこども知育研究所 // 編著	
	366	21世紀の新しい職業図鑑		武井 一巳 // 著	Allに負けない45の職業を紹介。理由つき解説でわかりやすく。
S	367	「男女格差後進国」の衝撃: 無意識のジェンダー・バイアスを克服する		治部 れんげ // 著	国内の成功例を挙げながら考察。
	369	となりの難民: 日本が認めない99%の人たちのSOS		織田 朝日 // 著	支援団体の主宰者によるルポ。
	369	孤塁: 双葉郡消防士たちの3・11		吉田 千亜 // 著	消防士約70名が、地元消防の苦難と葛藤を初めて語る。
S	369	子どもを守る仕事		佐藤 優 // 著	「子どもを守る」ということの現実と課題。
B	370	教師のためのからだことば考		竹内 敏晴 // 著	演劇の専門家として学校教育にも関わった著者の書。
S	371	教育の力		苫野 一徳 // 著	教育哲学。上下も合わせて教育関係を目指す人にも。
S	371	なぜヒトは学ぶのか: 教育を生物学的に考える		安藤 寿康 // 著	生物学の視点から語っています。
S	383	学校制服とは何か: その歴史と思想		小林 哲夫 // 著	制服のあり方について問題提起する。
IB	385	成人式とは何か		田中 治彦 // 著	2022年度から成人年齢が18歳に。成人式の意味と展望。
IB	493	見えない脳損傷MTBI		山口 研一郎 // 著	
B	493	感染症の世界史		石 弘之 // 著	コロナについてはないが、それまでの感染症について多角的に考察。
	493	ネガティブ・ケイパビリティ 答えの出ない事態に耐える力		帚木 蓬生 // 著	精神科医(及び小説家)が語る見せかけでない解決とは。
	497	図解でよくわかる歯のきほん		柿本 和俊 // 著	
	519	世界自然遺産見て歩き: 成り立ちが分かれば「風景」が変わる		古儀 君男 // 著	
	611	捨てられる食べものたち: 食品ロス問題がわかる本		井出 留美 // 著	イラスト多数。わかりやすい!
	613	地球温暖化と日本の農業		農業 食品産業技術総合研究機構 // 編著	
T	615	藍を作り、藍を売る: 阿波の主産業・藍		徳島県立文書館	展覧会の冊子ですが、わかりやすくまとまっています。
	702	日本人にとって美しさとは何か		高階 秀爾 // 著	日本独自の感性といかに中国や西洋の文化を受け入れたか。
M	726	この音とまれ!	23	アミュー // 著	
M	726	キングダム	57~59	原 泰久 // 著	やっと入りました! 来月には60巻が出ます。楽しみに!
B	911	うたの動物記		小池 光 // 著	詩歌に詠まれた動物をその生態、文化史とともに語るコラム。楽しい。
B	913.6	やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。	14	渡 航 // [著]	
	913.6	半沢直樹 アルルカンと道化師		池井戸 潤 // 著	半沢直樹の最新刊です!
B	913.6	大阪マダム、後宮妃になる!		田井 ノエル // 著	
B	913.6	色にや恋ひむ		深山 くのえ // 著	
B	913.6	小説の神様	下	相沢 沙呼 // 著	
B	913.6	ジョゼと虎と魚たち	映画化	田辺 聖子 // 著	短編集。今回はアニメ化ですが、実写もあり(2003年)。いいよ!
B	913.6	飛ぶ孔雀		山尾 悠子 // 著	幻想作家による連作長編小説。
B	913.6	静かに、ねえ、静かに		本谷 有希子 // 著	劇作家・芥川賞作家 3編の短編集。不穏さがクセになりそう。
	913.6	ワカタケル		池沢 夏樹 // 著	日本書紀で「大悪天皇」とまで書かれた21代雄略天皇の物語。
	913.6	滅びの前のシャングリラ		凧良 ゆう著	1ヶ月後、小惑星が衝突し、地球は滅びる。4人はどうやって過ごす?
B	913.6	宇喜多の捨て嫁		木下 昌輝 // 著	戦国時代を駆け抜けた戦国大名・宇喜多直家。2015高校生直木賞
B	913.6	失われた地図		恩田 陸 // 著	記憶の化身たちと戦う男女、遡平と鮎観。子の秘密。続く…のかな?
	914.6	あたまの目		外山 滋比古 // 著	1年国語ワークの「心の遠近法」所収。
B	969	白の闇	映画「ブレイントレス」2008原作	ジョゼ サラマーゴ // 著	ボルガル初のノーベル賞作家。失明という謎の感染症が広がる。

※過去5年分の入試で小論文によく出た本を買い足しています。そのため、発行が数年前のものもあります。